

越谷の「通い徳利」

渋谷正芳

かつては、酒屋が酒屋の屋号や所在地などを書いた徳利をお客に貸して、量り売りの酒を入れて持ち帰ってもらった。酒屋と客との間を行ったり来たりするので、「通い徳利」と呼ばれたのであろう。一升入る。貧乏な庶民が使っていたので、俗に「貧乏徳利」ともいう。

1. 柳川屋（やながわや）酒店【現在なし】



越ヶ谷本町3の34、旧日光街道沿い

2. 高橋酒店【「間久里屋」、現在なし】



越ヶ谷3-4-6 旧日光街道沿い
現在の「制服のとよだ」の駐車場の地

3. 秋元酒店【現在なし】



越ヶ谷2-4-32、駅前通り沿いの「会田東駐車場」の地

4. 森田酒店【屋号「立場」、現在なし】



南越谷1-1-60、旧日光街道沿い、登戸村三軒家、現在の「源氏総本店」の地

※これより少し北に行った所に不動道（大相模の大聖寺への道）の入口（南越谷2-14-31、現在はない）があり、不動尊参拝者によって休憩に利用された店と思われる。

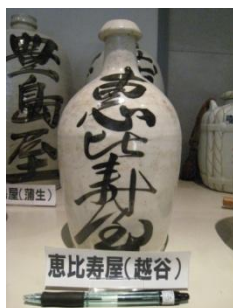
5. 豊島屋（としまや）酒店



蒲生1-1-10、旧日光街道（茶屋通り）沿い

※「かしこい犬（白い犬）」（平成21年1月・2月「広報こしがや」の『越谷の民話』参照）に出てくる『蒲生の酒屋』とは、この「豊島屋酒店」のことか。

6. 恵比寿屋商店【現在なし】



蒲生1-6-11、旧日光街道（茶屋通り）沿い

※不動道（大相模の大聖寺への道）の入口反対側にあって、不動尊参拝人によって途中の休憩に利用された店であった。

※「三十六」の文字は、貸し出し番号かもしれない。

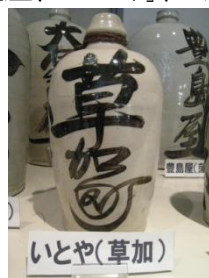
7. 鈴木酒店（鈴弥酒店）【現在なし】



※越谷市北後谷616-3、現在は駐車場となっている。

末田用水路のそばにあった。

8. いとや【屋号「恵登屋、いとや」、「八太」、草加町】 9. 野口屋【「八正」、草加町、現在なし】



神明 1-11-5、旧日光街道沿い



神明 1-9-24、旧日光街道沿い

10. 大伊勢屋【草加町、現在なし】



高砂 2-18-47、旧日光街道沿い

11. 中西酒店【吉川町】



12. 淀川屋【吉川町】



13. 浅井屋【八潮市内の立ノ堀】



14. 大三【所在不明】



15. 「正宗」の樽

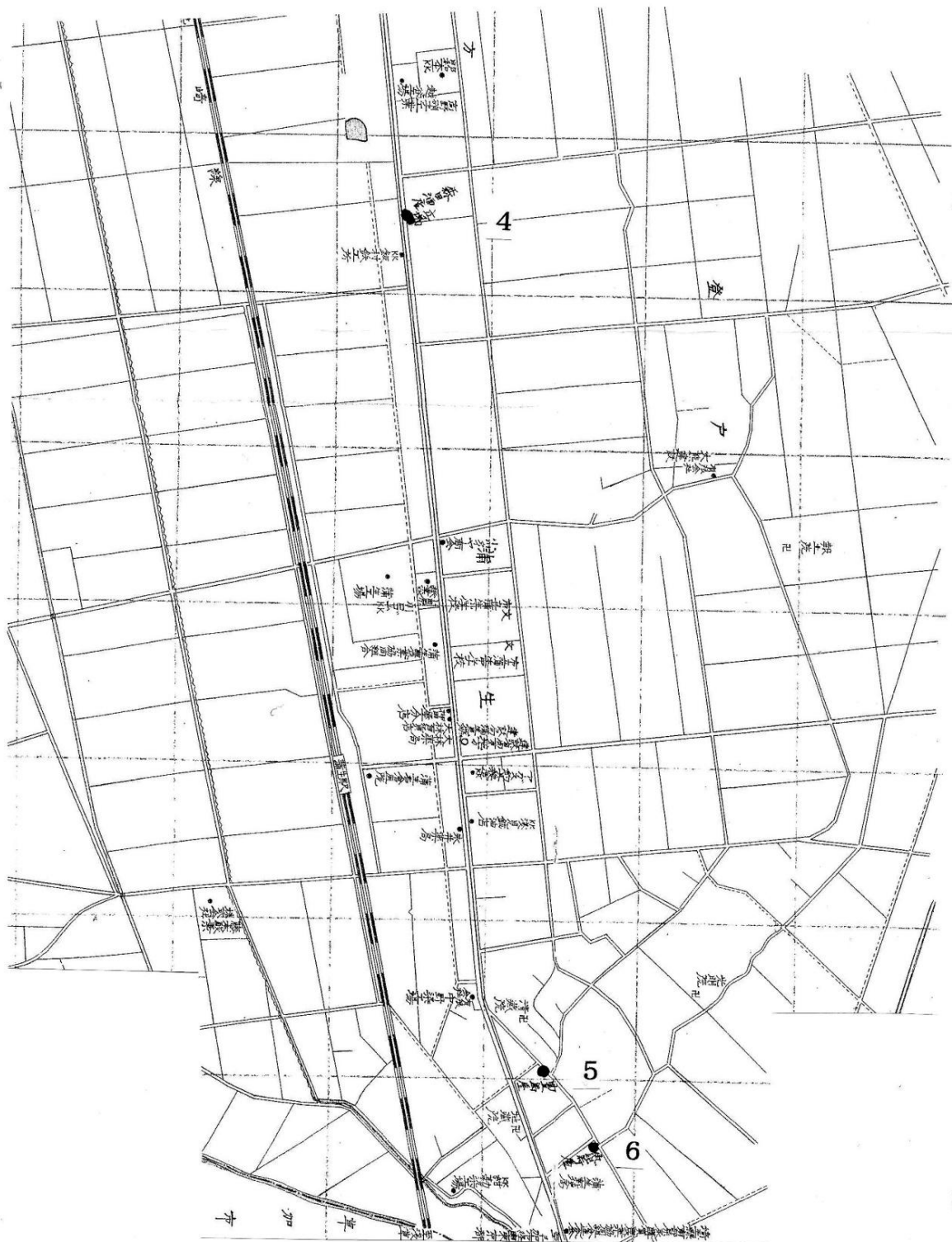


16. 「大関酒造」の一升瓶



※以上は、平成22年1月30日の「第2回・協働フェスタ」に、NPO法人・越谷市郷土研究会が展示部門に参加して、中央市民会館の一室で渋谷所蔵の徳利等を展示したもの。

※次の資料は、昭和34年（1959）当時の越谷の様子を示した地図である。



蒲生周辺の酒屋

「通い徳利」に関する一般的な解説としては、インターネットの埼玉県鷲宮町公式サイト「わしみや暮らしナビ」を参照することをお勧めします。